

東三国 地区防災計画

【地震初動編】 2024年度版



東三国地域活動協議会

「東三国地区の目標」

防災スローガン 「いざという時も助けあえるまち東三国」

自助、共助が大切

阪神淡路大震災、東日本大震災そして、令和6年1月1日に発生した能登半島地震を経験し、災害直後は公助・共助・自助のうち、まずは自分の身を守る、そして隣近所の助け合いがいかに大切かを痛感させられました。

災害発生時、個人の行動、隣近所の対応、地区としての対応

本計画は初動から時間経過とともに取るべき対応を整理して「東三国・地区防災計画」を策定することを目標としています。

地区の災害対応力に不可欠なもの

日頃の近所のお付き合いや地区のみんなが参加する盆踊りや運動会など地区の共同行事で培かれたコミュニティ力などの総和によって災害への対応力が醸成されていくものです。



— 目次 —

0. 東三国地区の目標 (いざという時も助けあえるまち東三国)	
1. 「この計画が対象にしていること」	1
(1). 地震への意識を高め、適切な対策を講じ日常的に備える	
(2). 災害対策本部の設置	
2. 「想定される地震」	2
(1). 大阪市の地震	
(2). 東三国地区の地震(地震震度予測図)	3
3. 「東三国地区のリスク」	4
4. 「初動のイメージを共有しよう」	5
(1). ○地震から24時間程度の行動を考えよう ○救える命を救うための大切な時間です	
(2). 地震災害直後の行動(初動)	6
5. 「避難する“ところ”」	7
(1). 災害時に避難する場所	
(2). 在宅避難も検討する	
(3). 帰宅困難者	
(4). 東三国地区「防災マップ」	8
6. 「東三国災害時避難所」(東三国小学校)	9
(1). 配置図	
(2). 「一般スペース」と「療養スペース」	
(3). 「共助」	10
(4). 約束ごと	11
(5). トイレの衛生管理	12
(6). 東三国避難所開設運営マニュアル	13
7. 「要援護者の支援」	14
8. 「避難者カード」	15
9. 「東三国災害対策資材」	16
10. 「わが家の備蓄品」	17
○チェックしよう	
○家に備えておくもの	18
○ローリングストック法	19
11. 「東三国地区の災害訓練」	20
12. 「こんな取り組みをしています」	21
13. 「家族の安否確認方法」	22
14. 「わが家の防災メモ」	23
15. 「私たちの思い」	24
○自分を守り、家族を守り、隣人を助ける自助・共助	
○「アドバイザー」「支援」「策定主体」「策定メンバー」	
16. 「防災情報を知ろう」	25

1. 「この計画書が対象にしていること」

● 地区防災計画における対象は、地震現象としています。

当地区においては地震・台風・洪水が想定されますが、地震は予測が困難で一瞬にして大きな被害を及ぼすことから、先ず地震に付いて防災計画を策定することにしました。想定外の津波や高潮によって浸水するようなケースは、別途、避難行動計画を検討していくことになります。



(1). 地震への意識を高め、適切な対策を講じ日常的に備える

地震は自然に甚大な被害と、長期間の避難所生活など社会に深刻な影響を与えます。私たちは想定される被害を少しでも小さくするため、日常的な備えと発生した場合の減災行動を策定しておく必要があります。

(2). 災害対策本部の設置

地震が発生した場合、東三国地域活動協議会は、下表のいずれかの場合において「災害対策本部」を立ち上げます。

災害対策本部を立ち上げる場合	
●	震度5弱以上の地震が発生した場合
●	東三国地域の被害状況及び各町会からの被害報告から必要と判断した場合
●	行政からの指示があった場合

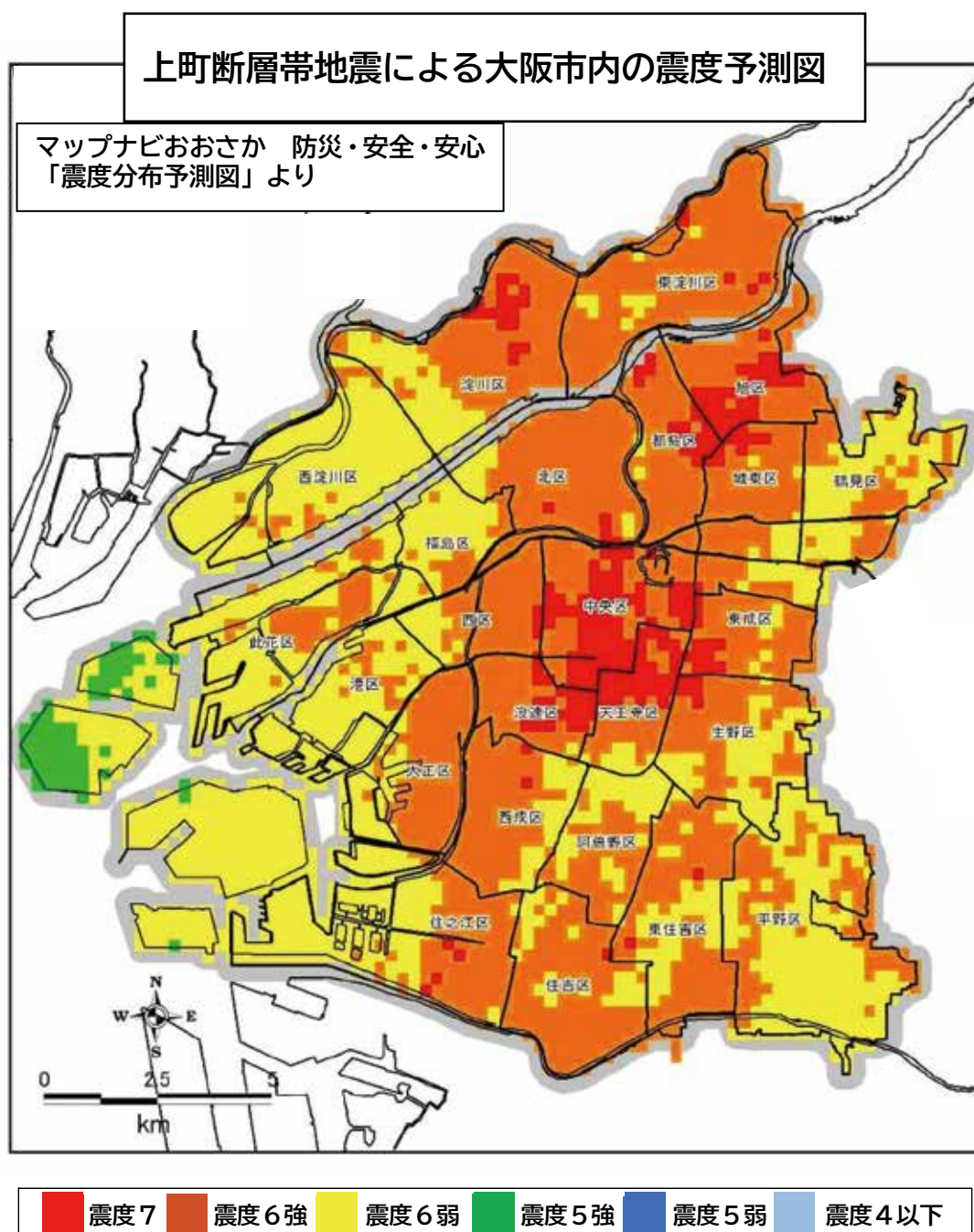
- 「災害対策本部」の本部長には、東三国地域活動協議会会長が任に就き、不在時には東三国連合振興会会長及び東三国社会福祉協議会会長が代行します。
- 本部長は「災害対策本部」の総括を行います。

2. 「想定される地震」

(1). 大阪市の地震

大阪市内に想定される巨大地震には、南海トラフ巨大地震、東南海・南海地震、上町断層帯地震等が想定されています。その中で一番震度が大きいのが上町断層帯地震です。

上町断層帯は、大阪府豊中市から大阪市を経て岸和田市に至る断層帯です。全体の長さは約42 kmで、ほぼ南北方向に延びており、断層帯の東側が西側に乗り上げる逆断層です。



(2). 東三国地区の地震（地震震度予測図）

マップナビおおさか 防災・安全・安心
「震度分布予測図より」

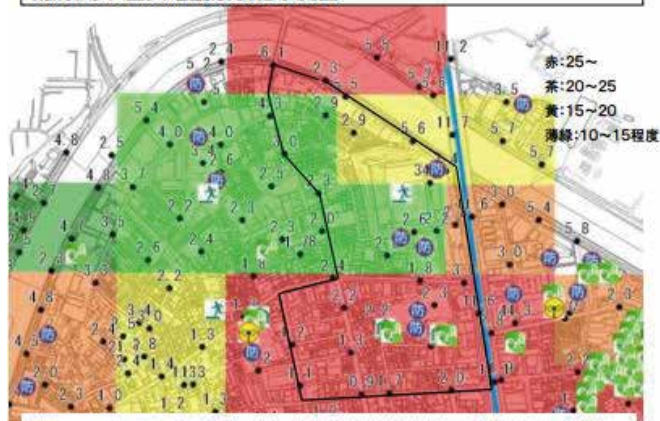
南海トラフ巨大地震震度予測図



東南海・南海地震震度予測図



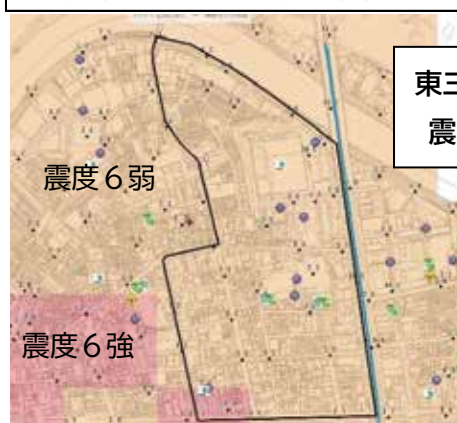
南海トラフ巨大地震液状化予測図



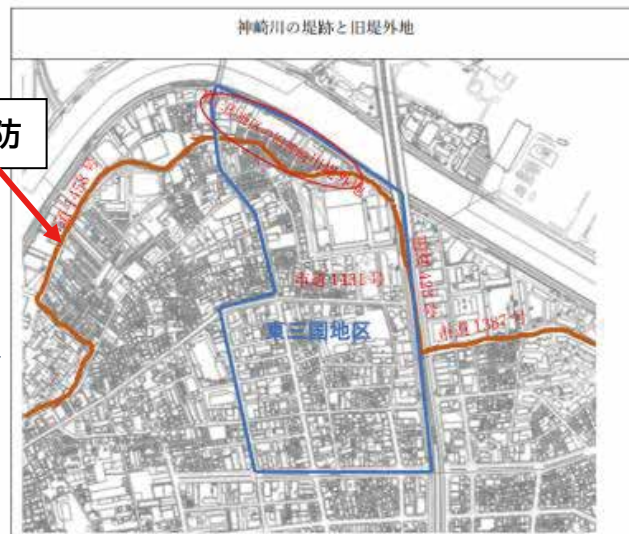
出典：マップナビおおさか 防災・安全・安心「液状化予測分布図」 | 地図表示 (osaka.lg.jp)

赤：25～ 茶：20～25 黄：15～20
薄緑：10～15程度 危険：15以上

上町断層地震震度予測図



東三国地区; 明治18年



東三国地区; 令和6年

3. 「東三国地区のリスク」

液状化リスクが高い

東三国地区は河川堆積物によって出来た層の上にあること、神崎川に近い地区は特に砂質土層が厚いことが想定されます。

道路幅が狭い地域がある

東三国地区は区画整理事業により、街区が形成された良好な居住地である。しかし、一部道路幅の狭い地域がみられ、火災時の耐延焼性や避難路確保に課題があります。

単身者世帯が多く、住民間のコミュニケーションがむずかしい

東三国地区は交通便の良さから単身マンションの比率が高く、最近ではさらに大規模な単身マンションが増えつつある。計画ではこれらの人たちの避難行動も想定しておく必要があります。

町丁目名	令和2年国勢調査結果				平成22年国勢調査結果	
	世帯数	常住人口総数 (A)	昼間人口総数 (B)	昼間人口比率 (%)(B/A)	単身世帯率 (%)	借家率 (%)
十八条1丁目	1,335	2,888	1,800	55.4	39.4	38.3
東三国5丁目	1,430	1,988	2,167	108.9	77.8	72.8
東三国6丁目	2,764	4,388	3,824	87.1	62.9	64.8

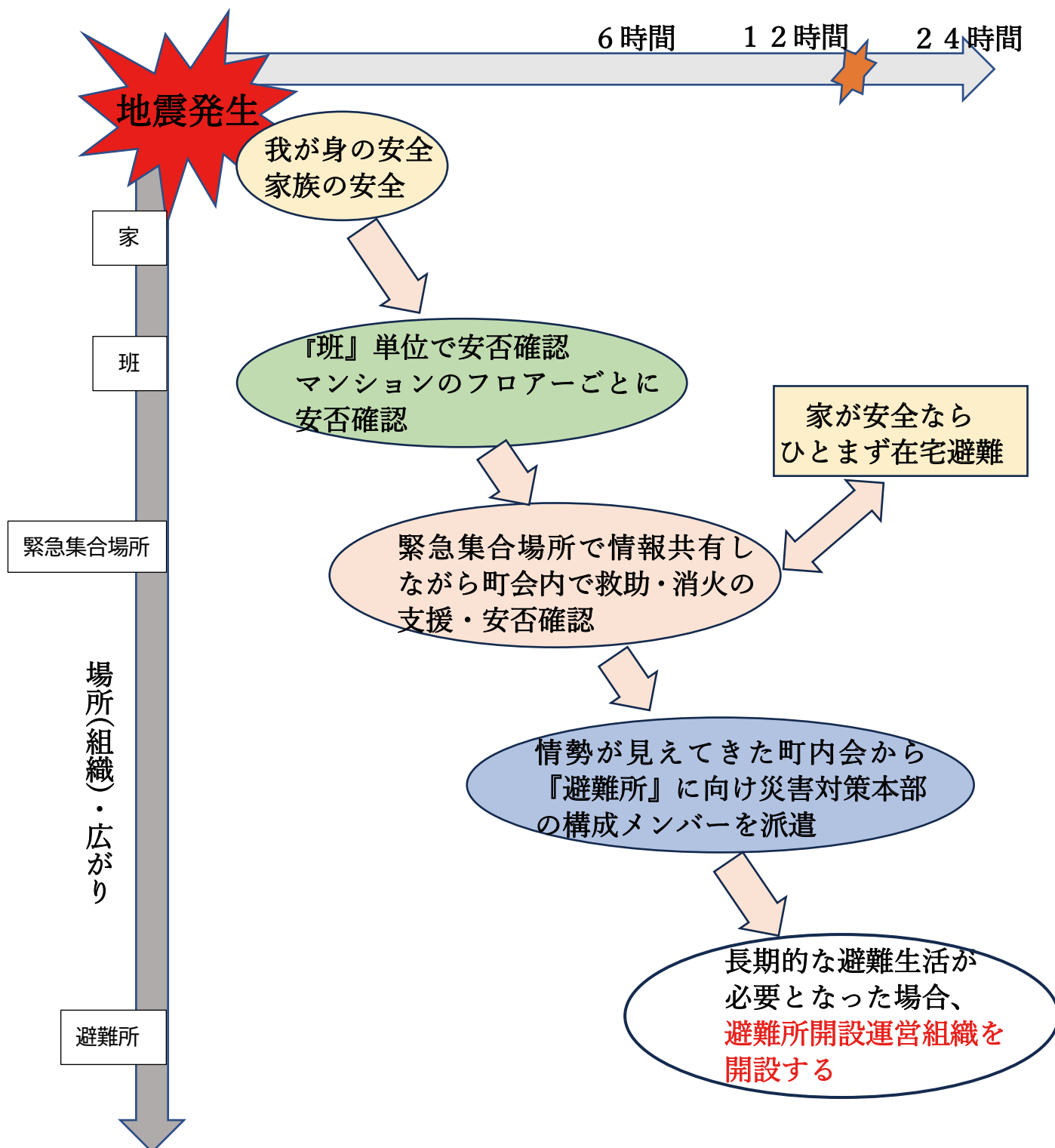
4. 「初動のイメージを共有しよう」

(1) ○地震発生から24時間程度の行動を考えよう。

○救える命を救うための大切な時間です。

まずは自分・家族の身を守る(自助)、そしてお隣・ご近所の安否確認等、さらには災害対策本部の設置、避難所開設など地区での助け合い(共助)によって緊急対応します。

行政の支援(公助)までには時間がかかります。



(2).地震災害直後の行動（初動）



何が起こったのか瞬間には判断できません。数秒の揺れも長く感じます。まずはあわてず落ち着きましょう。

地震発災直後の心がまえ

地震が発災した直後に、避難しなければならない場合の『心がまえ』について要点を記載します。

1. 家族は大丈夫か

家族にけが人がでた場合は、自力また近隣の人
の助けを得て病院へ向かうことを考えましょう。

2. 非常持ち出し品

避難時には、準備している『非常持ち出し品』
をリュックサック などに入れ、両手が自由に使える
ようにして避難する。

3. 電気・ガスに注意

避難する前に、電気のブレーカーを切り、ガス
の元栓も閉める。電気・ガス復旧時の火災防止。

4. くつをはき避難する

家の内外は、割れたガラスなどで危険です。

5. 貴重品の確認と施錠を

災害に乗じた犯罪が起こることがある。

6. 家を離れる時は、表示をする

家の前に行先や連絡先を表示する。



7. 隣近所で「安否・避難」の声掛けを掛け合う

ひとり暮らしや、援護が必要な方への声掛けは重要。



8. 避難行動要援護者への避難支援

○要支援者の住所や状況を日頃から把握しておく。

○誰がどのようにして避難をお手伝いするか、要援護者と話し合っておく。

9. 「車でにげるな」

避難に車は使わない。



5. 「避難する “ところ”」

(1). 災害時に避難する場所

緊急集合場所

町内で災害や緊急事態が発生し、またその恐れがある場合に一時的に集合し、状況の確認や情報等の連絡を行う場所。

一時避難場所

火災延焼などの災害による危険が迫った時、安全確保を目的として、緊急に避難する場所。

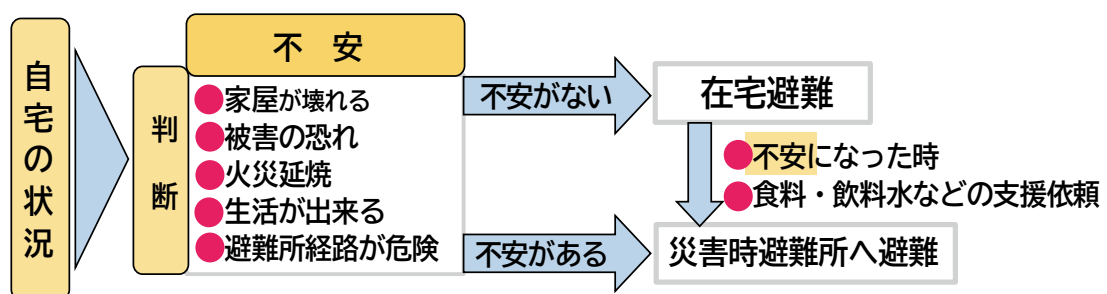
東三国地域内 ○十八条東公園
 ○東三国西公園

災害時避難所

家屋倒壊や浸水などの状況において、生活する場所がなくなってしまった場合に、一時的に生活をする場所として滞在するための施設。要援護者を優先して受け入れます。

東三国地域内 ○東三国小学校

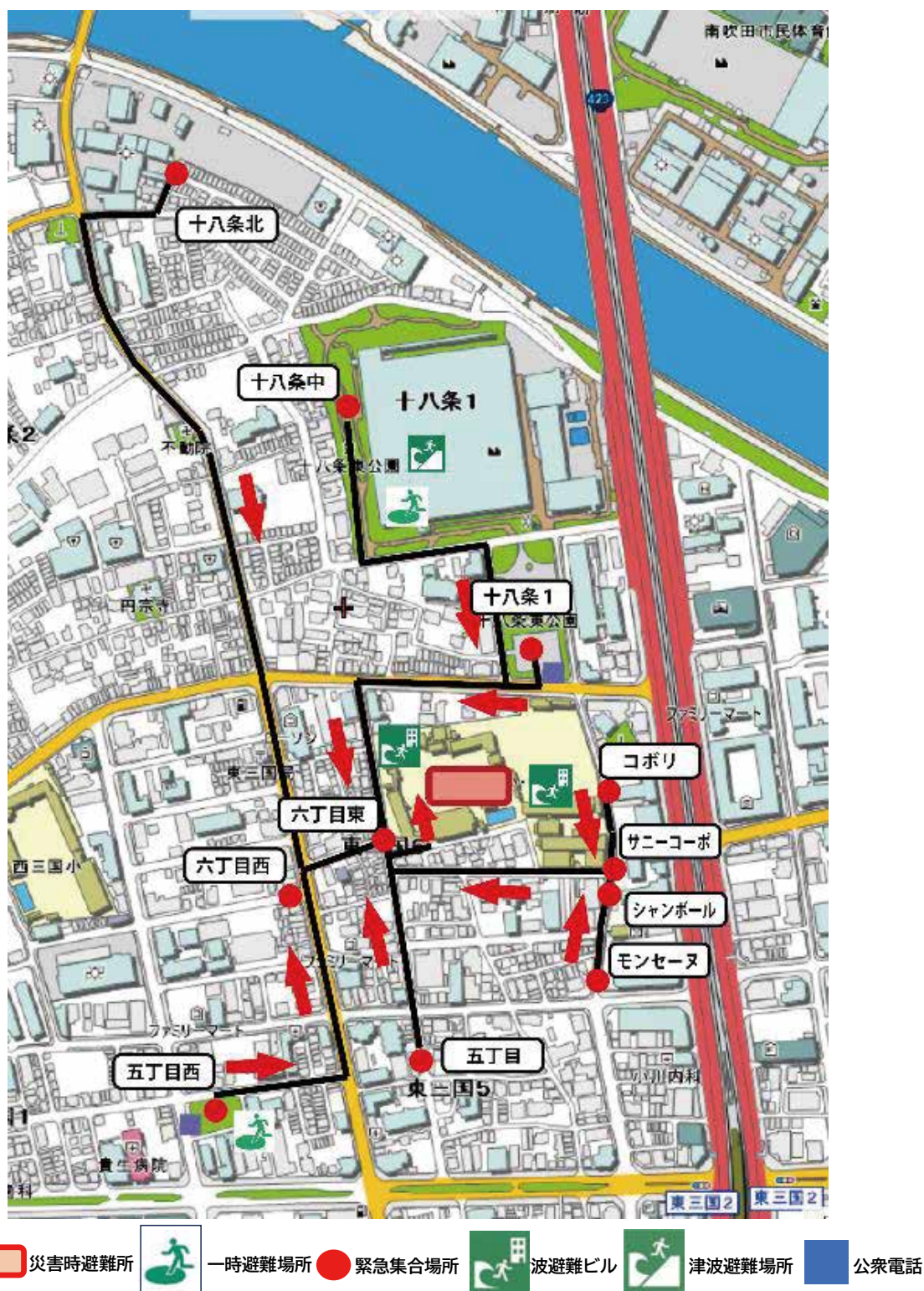
(2). 在宅避難も検討する



(3). 帰宅困難者

- 自宅外で大災害に会い、交通機関が停止して帰宅困難になるケースがあります。これに備え日頃から家族と帰宅方法などを決めておくことが重要です。
- 地域外の帰宅困難者が救いを求めて来る場合には、災害対策本部がその対応について検討します。

(4).東三国地区「防災マップ」



《各町会の緊急集合場所》			
十八条1	十八条東公園(南)	東三国6丁目西	朝日新聞販売店横
十八条中	十八条東公園(北)	東三国6丁目東2	コボリマンション東三国西側道路
十八条北	十八条北自治会集会場	東三国6丁目東3	サニーコーポ東三国西側道路
東三国5丁目	あたり屋前	東三国6丁目東4	シャンボール東三国西側道路
東三国5丁目西	東三国西公園	東三国6丁目東5	モンセーヌ東三国南西角公園
東三国6丁目東	東三国小学校正門前		

(3). 「共助」

避難所生活での「共助」

避難所での避難生活は短期的なものでなく、長期化するケースが少なくない。

自身の家屋の確認と復興、町内の隣近所の状態や、緊急集合場所等での情報収集などと慣れない行動が続く。そういった中での避難所生活に欠かせないのが「共助」です。

「共助」とは、避難所とそれを支える東三国災害対策本部の各組織が心を合わせ励まし励まされながら、希望の光を灯し前進することです。

落ち着いてからは、自身の家屋の復旧を行うと共に、町内及び隣近所の状態を確認し、場合には救助活動を行う。

避難者間で話し合い、避難所運営に必要な事項を手分けして実施する。

東三国災害対策本部の各組織は、そのスキルを避難所運営に発揮すると共に、避難者に寄り添って活動を行う。「見る」「聞く」「つなぐ」は支援活動の基本です。

(4). 約束ごと

避難所の運営に必要な事項を協議するために、避難者の代表、災害対策本部の各組織、区担当者からなる避難所運営委員会を設け、毎日午後4時に定例会議を行います。

避難者カードに登録

避難所に入室する際に、家族単位で登録します。
(8.「避難者カード」参照)

在宅避難者への支援

在宅避難者にも等しく同様の支援を行います。

避難所内での駐車禁止

避難者による避難所内への車の乗り入れは禁止します。

食料・物資の配給

食料・物資は避難者に平等に配給します。(本人の確認を要す)

飲酒・喫煙禁止

避難所施設内では飲酒・喫煙は禁止します。

トイレの衛生管理

避難者が、時間を決め交替で清掃を行い、使用ルールを守ります。

ゴミの分別管理

ゴミは分別し、指定された場所に出し、管理は避難者で行ってください。

ペット管理

避難所スペース内で一緒に居住は出来ません。施設内のペットコーナーで飼い主が管理して下さい。

電話の使用

避難所スペース内での携帯電話・スマートフォンは控えて下さい。
(マナーを守って下さい)

避難所閉鎖

電気・水道などライフラインが復旧する頃を目処に避難所を閉鎖します。(避難所運営委員会で検討)

(5).トイレの衛生管理

避難所では、安心して使用出来るトイレを確保することが大切です。

避難所のトイレ問題

問題点	結果
<発災>	
☆断水・停電 ☆給排水管の破損 ☆污水处理施設の被災	トイレが使用できない ●トイレは排出物で一杯 ●劣悪な衛生状態になる
<避難所内>	
☆ストレスを生じる ☆トイレを我慢する	◎血の流れが悪くなり 心臓に負担が掛かる ●心臓梗塞・脳梗塞を発生
↓ (水・食事を我慢する)	
	◎脱水症状・体力低下を生じる
<仮設トイレ>	
☆狭い・暗い・和式・段差	●健康悪化 ●エコノミークラス症候群
↓ (高齢者・障害者は使用しにくい)	

- 学校のトイレを使用します
- トイレの衛生管理は避難者が話し合って3回/日実施します。
- トイレの衛生管理は避難者の命を守ることに直結します。

断水時



学校のプール用水利用
水中ポンプ・バケツで汲みだす。

(使用前に)

下水管は利用
可能か確認し
ておきましょう。



便器へ用水を流し込む。

下水管が使用不能時は携帯トイレを使用します



使用後に消臭・凝集剤を入れる



携帯トイレポリ袋を閉める



指定廃棄物置場に置く

(6). 東三国避難所開設運営マニュアル

東三国避難所開設運営組織の役割概要		
組織名		内 容
災害対策本部	防災隊	先遣隊 ◎災害対策本部の指示でいち早く避難所に駆け付け、避難所を開錠し安全性を確認する。
		総務隊 ◎行政・避難所組織・各町会との情報受発信を行う。 ◎避難所運営会議を主催する。 ◎ボランティア管理を行う。
		防犯隊 ◎避難所・地域の防犯管理。 ◎避難者・公設機関からの防犯情報収集。
		消火隊 ◎避難者への防犯啓発活動(家の施錠、貴重品の残置等) ◎可搬式消防ポンプ管理(十八条東公園。東三国西公園2ヶ所) ◎初期消火活動。 ◎定期の消防訓練の実施。
		救助隊 ◎避難誘導活動。 ◎定期パトロール実施(避難場所2ヶ所も含む) ※避難場所;十八条東公園・東三国西公園 ◎がれき下敷き者の救出(地域住民への応援依頼)
	避難所部	統括部 ◎各避難所部への応援・統括(避難所部スタッフ名簿管理含む) ◎避難者受付と名簿管理(熱咳等症状者受付もチェックする) ◎避難所内の運営・環境管理と避難者からの情報入手。
		施設部 ◎避難所各施設管理。 ◎避難所内の避難者スペース管理。 ◎避難所内環境管理(換気・室温等)
		食糧部 ◎発災後の飲食管理。 ◎備蓄食糧と支援食料の管理。 ◎徹底した衛生管理。
		救護部 ◎避難者の健康管理。けが人の応急手当。 ◎要支援者の支援活動。 ◎要配慮者・要支援者への支援活動。
		衛生部 ◎トイレ管理。 ◎ゴミ管理。 ◎ペット管理。 ◎避難所内の衛生管理。 ※上記管理は別途各マニュアル参照。
		物資部 ◎備蓄物資管理(定期の有り物調べ含む) ◎各防災隊及び各避難者部へ必要資材管理。 ◎支援物資の管理。

1. 防災隊及び避難所部は、避難所の運営と管理を行います。

避難者にも同様の運営管理を行っていただき、また地区住民にも協力を依頼します。

地区にいろんな技術や道具を持っている人、各種資材をもっている企業に事前に災害時に提供していただく様に働きかけておきます。

2. 詳細は「東三国避難所開設運営マニュアル」を参照してください。

7. 「要援護者の支援」

要援護者の災害発生時における支援体制づくりを進めています。

要援護者とは

- 介護が必要な方
要介護3以上、
要介護2以下で認知症高齢者の日常生活自立Ⅱ以上の方
- 日常生活に支援が必要な方
身体障がい1級・2級、知的障がいA、精神障がい1級、
視覚障がい・聴覚障がい3級・4級、音声・言語機能障がい3級、
肢体不自由(下肢・体幹機能障がい)3級
- 医療装置が常に必要な方
医療機器等への依存が高い高齢者

要援護者名簿

大阪市は上記該当者のうち、個人情報の提供について同意を得られた方を対象に『要援護者名簿』を小学校校区単位に作成しています。

『要援護者名簿』は区役所と東三国地区が共有して、避難支援に活用することとしています。

事前に避難行動を共有しておく

要援護者と援護者(支援者)間で避難が必要な時のために『要避難者名簿』を活用して、「誰が避難連絡するか」「どこに避難するか」「緊急連絡先」「どのように避難するか」「避難に必要な医療機器」等を記載した『個別避難計画』の作成を進めていきます。

地区とのコミュニケーション

要援護者と援護者(支援者)は自助を基本に、近所・地区との共助が大切です。

東三国地域活動協議会は「東三国音楽祭」「食事サービス」「ふれあい喫茶」「100歳体操」などの行事・活動を通してコミュニケーションを行っています。

8. 「避難者カード」

避難者カード		NO.
東三国地区 (		町会)
ふりがな ()		
名 前 :		
性別 血液 : 男 女 型(RH + -)		
住 所 :		
連絡先 :		
生年月日 : T S H R 年 月 日 歳		
世帯状況 : 人 世帯(構成 :)		
避難所 : (東三国小学校)		
東三国 災害時避難所	入所	年 月 日
	退所	年 月 日
他に避難する ところ	☐ 自宅 ☐ 車上 ☐ 親戚 ☐ 知人 ☐ その他 ()	
その他	●入所時の配慮事項	

《このカードは》

- ① 非常持ち出し品等の中に入れて災害時の安否確認に使用して下さい。
- ② 東三国災害時避難所に入所する時に、受付に渡し入所登録に利用して下さい。
- ③ 落ち着いてから自宅の玄関などに掲示するなどに活用して下さい。

9. 「東三国災害対策資材」

東三国地区 災害対策資材表 (地域調達分)

調査；2023. 9. 23

	資材名	数	保管場所	使用部隊	使用法	点検	充電	備考
1	運搬具（でっち）	1	備蓄倉庫	物資部				
2	備蓄物資	一式	備蓄倉庫	物資部				
3	救助用機材	一式	備蓄倉庫	救助				
4	簡易トイレ	300	備蓄倉庫	衛生				
1	テント 1	一式	機械室	本部				
2	テント 2	一式	機械室	各部隊				
3	リヤカー 1	1	機械室	物資				
4	リヤカー 2	1	機械室	救護/救助				
1	部隊別ビブス	一式	地域倉庫	全				
2	部隊別ファイル	一式	地域倉庫	全				
3	文部類一式	一式	地域倉庫	全				
4	拡声器（大）	1	地域倉庫	総務隊				
5	エンジン発電機	1	地域倉庫	全部隊				
6	油圧ジャッキ	2	地域倉庫	救助				
7	ターボリン担架	3	地域倉庫	救助・救護				
8	バケツ（8 L）	10	地域倉庫	消火・衛生				
9	水中ポンプ・ホース	一式	地域倉庫	衛生				
1	携帯無線機	11	センター	全				
2	パソコン	1	センター	総務隊				
3	プリンターA3	1	センター	総務隊				
4	ポータブル電源	1	センター	全部隊				
5	ソーラー充電器	1	センター	全部隊				
6	車イス	3	センター	救助・救護				
1	MCM無線機	2	山本宅/センター	本部				

※他に、淀川区準備資材があります。

10. 「わが家の備蓄品」

チェックしよう！

「市民防災マニュアル」
大阪市危機管理室より

非常持ち出し品

- | | |
|---|---|
| <p>●貴重品
現金（公衆電話用に10円玉も）</p> <p>●飲料水・非常食
缶入り乾パン
飲料水（500mlペットボトル）</p> <p>●救急袋
毛抜き 消毒液
ガーゼ（滅菌） 包帯
脱脂綿 ばんそうこう
三角巾 常備薬・持病薬など</p> <p>●情報・照明
携帯ラジオ
懐中電灯（できれば1人に1つ）
ローソク
携帯電話の充電器
モバイルバッテリー</p> | <p>●衛生用品
マスク アルコール消毒液
体温計 台所用洗剤
手洗い洗剤</p> <p>●生活用品
ライター 十徳ナイフ
軍手・手袋 ロープ
簡易トイレ トイレトパーパー
ティッシュペーパー
レジャーシート
サバイバルブランケット
タオル ウェットティッシュ
筆記用具 油性マジック（大）
布製ガムテープ ポリ袋
ラップ（止血・食器覆い用）
歯ブラシ・歯磨き粉・洗口液</p> |
|---|---|

個人や家庭の事情にあわせ備えを検討するもの

必需品・貴重品類

預貯金通帳 運転免許証
鍵（自宅・車等） 健康保健証
パスポート・在留カード・特別永住者証明書
予備メガネ・コンタクトレンズ等
お薬手帳 義歯
支援プラン（一人で避難することに不安がある方）

赤ちゃん用品

粉ミルク	哺乳瓶	離乳食
おやつ	スプーン	着替え
洗淨綿	紙おむつ	ガーゼ
毛布	バスタオル	おしりふき
おんぶひも	玩具	母子手帳
ベビーカー		

高齢者用品

高齢者手帳	予備メガネ
おむつ	介護用品
着替え	持病薬
おしりふき	

- リュックサックなどによって両手が自由に動かせる様にしておきましょう。
- 女性は10kg、男性は15kgが目安です。



● 家に備えておくもの

非常備蓄品

●飲料水・非常食

飲料水（1人1日3L）
非常用給水袋・給水タンク
アルファ米 乾パン
パン缶 インスタントラーメン
缶詰 レトルト食品
スープ 味噌汁 塩
ビスケット キャンディ
チョコレート

●衣類

上着 下着 靴下

●生活用品

タオル バスタオル
毛布 雨具 ラップ
アルミホイル
皿（紙・ステンレス）
スプーン フォーク
わりばし
コップ（紙・ステンレスなど）
卓上コンロ ガスボンベ

固形燃料 鍋 やかん
石鹸 簡易携帯トイレ
歯ブラシ・歯磨き粉・洗口液
ドライシャンプー
トイレットペーパー
ティッシュペーパー
ウェットティッシュ
マスク アルコール消毒液
懐中電灯 予備電池
携帯電話の充電器・
モバイルバッテリー
安全ピン
新聞紙（保温・火種などに）
使い捨てカイロ

●その他

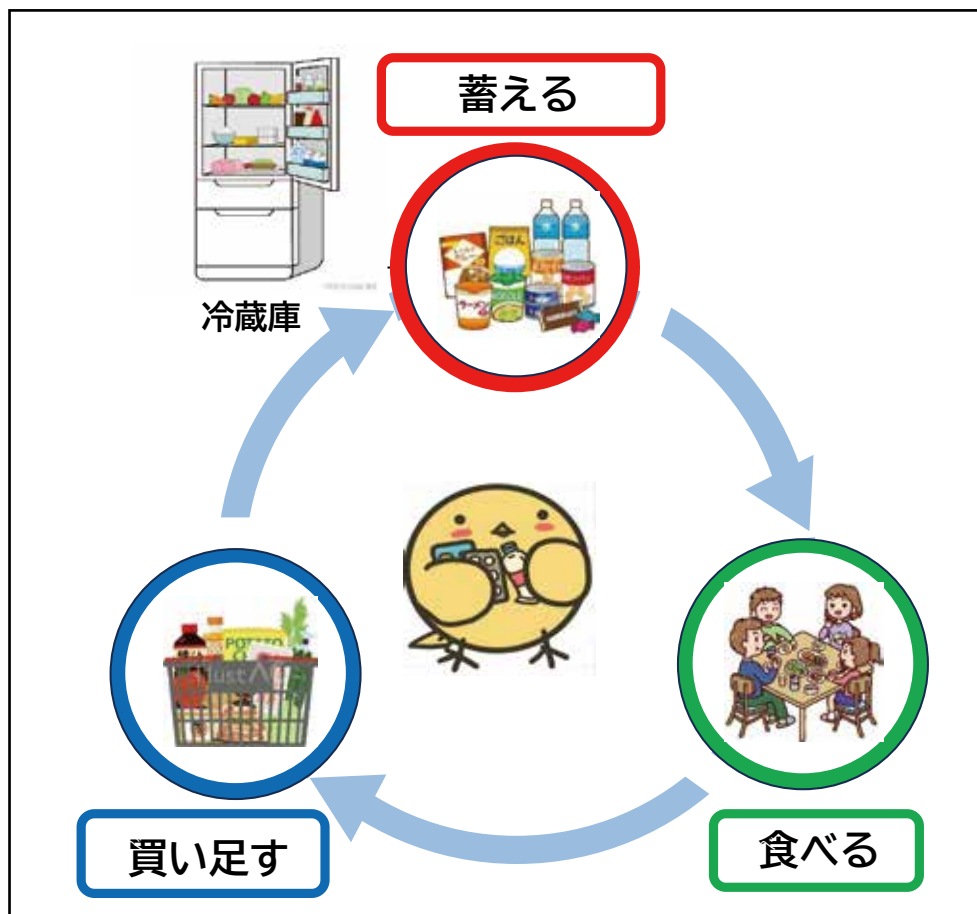
ブルーシート
キャリーカート（給水所から給
水袋や給水タンクを運ぶ際に使
用）
布製ガムテープ（荷物の整理・
止血・ガラス等の補修）

- 自宅で避難生活を送るうえで必要なものや、救護物資が届くまで1週間程度、自足できることを考えて備えましょう。
- ふだんから食べなれた常温保存が可能な食品を、少し多めに買い置きし、非常時に役立てましょう。
- ローリングストック法で買い置きすると、ふだんから食品を「非常食」にすることができます。

ローリングストック法

日常生活の中で、少し多めに食材、加工品を買っておき、使ったら使った分だけ新しく買い足していく事で、いつも一定量の食材を備蓄しておく方法をローリングストックと言います。

0



習慣化するポイント

蓄える

- 食料を一定量に保つ。
(3日間分)
- 消費しながら備蓄する。
- 鮮度を保つ
- 肉・魚は冷凍室で保管。

食べる

- 古い順から食べていく。
- 賞味期限切れしない様に。

買い足す

- 不足量分を補充する。

(いざという時にも日常生活に近い食生活を送ることが出来ます。)

11.「東三国地区の防災訓練」

災害による被害を軽減するには、自身が災害から逃れるための知識(自助)と、他人を助けるための知識やスキル(共助)の二つが必要です。

自助・共助の知識やスキルを得るには、地区の多くの方が防災訓練に参加する事が非常に重要です。東三国地区では毎年、防災訓練・避難所開設運営訓練を実施しています。



訓練は工夫をこらし以下の内容で実施しています。

消防訓練

- 消火訓練
(搬送式消防ポンプ)
- 初期消火
(バケツリレー、消火器)
- 応急救護
(AED・心肺蘇生)
- 救助
(がれき下敷き)
- 煙霧体験
- 地震体験
(起震車)

避難所開設運営訓練

- 避難者スペース
(テント・パーテーション等設置)
- 衛生管理
(トイレ・ごみ・ペット等)
- 救護活動
(心肺蘇生・応急手当
タンカー・車イス)
- 資機材準備
(災害対応各種機材
救援物資管理)

12. 「こんな取り組みしています」

町内の防災取り組み

- 「町内の自助・共助」の強化…町内の催しなどを通して。
- 回覧版だけでなく、隣近所への口頭での防災参加を働きかけている。
- 緊急集合場所を設定し、地震後の状況把握・救助に備えている。

地区内の共助活動

- 各種イベントの開催を通じて、「共助」の必要性を知ってもらう。
- 「地震・風水害から避難する時の心構え」等のチラシ配布。
- 東三国広報誌（定期版）に防災を掲示。
- 各種イベント準備に、地区の各団体が参加応援する。



地区を知る活動

- 「十八条村・蒲田村郷土史研究会」発行物により地区の今昔を知る事が出来る。
- 防犯会による定期巡回パトロール等を実施。
（200日・500人/年参加）
この活動により、地区内の防犯抑止だけでなく、危険個所の摘出に繋がっている。

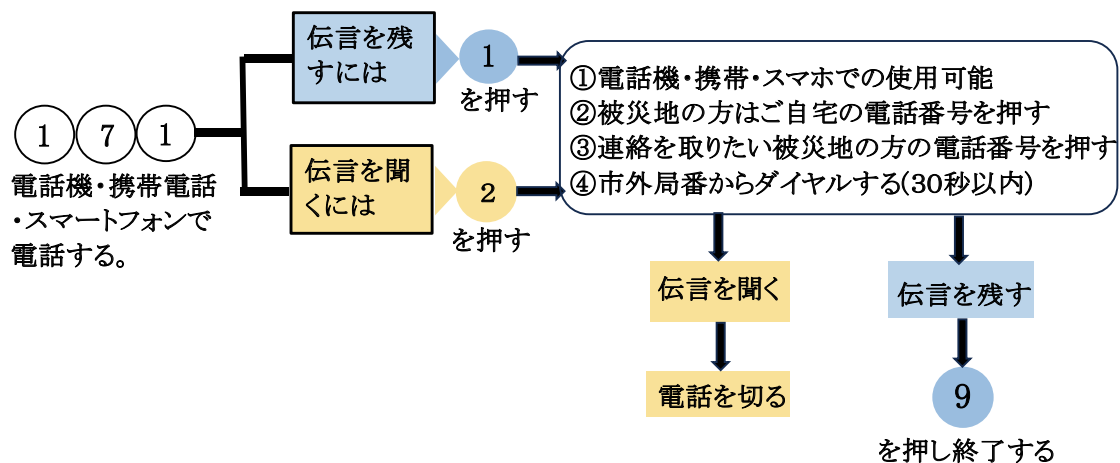
13. 「家族の安否確認方法」

災害時は、携帯電話やスマートフォンも一般電話も通話が制限されます。NTT の災害用伝言ダイヤル171や災害伝言板web171を携帯電話・スマートフォン又はパソコンを活用するなど、家族や友人と安否確認方法などを事前に決めておくことが重要です。

<NTT が提供する「災害用伝言ダイヤル(171)体験案内」を参照下さい>

例；安否確認用の伝言サービス紹介（NTT提供）

災害用伝言ダイヤル 171 （地震発生時のみ使用可）



災害用伝言版 Web171 （常時使用可）

パソコン・スマートフォンで伝言する

操作手順

- 1 (web171)へアクセス
- 2 連絡を取りたい人の『電話番号』を入力
(家族間であれば、共通の電話番号)
- 3 『登録』または『確認』を選択
- 4 (登録選択時)『自分の名前』を入力
- 5 安否状態をチェック
☐ 無事です ☐ 被害があります
☐ 自宅にいます ☐ 避難所にいます
- 6 『伝言』を入力(100文字)
- 7 登録をタッチ

14. 「わが家の防災メモ」

わが家の防災メモ

突然に巨大地震が起きた。幸いにも自分は無事だったが離れている家族との連絡が付かない。

携帯電話・スマートホンが不通で安否の確認が出来ず不安が募る。このような状態を避けるために、家族間で事前に「わが家の防災メモ」を話し合い決めておくことが重要です。

● わが家の連絡先

氏名	緊急時の連絡手段	緊急時の帰宅方法	避難ルート
	固定電話・スマートホン		

● 避難先

避難所	東三国小学校
避難場所	十八条東公園(グランド)
その他 (親戚・知人など)	① ②

● 安否確認方法

	備考
①災害用伝言ダイヤル 171	
②災害用伝言板 Web171	
③その他	

NTTが提供している、「災害用伝言ダイヤル」や「災害伝言板」を活用するなど、安否確認方法を決めておきましょう。

● 家を出る時

	チェック
①ガスの元栓を閉める	☐
②電気ブレーカーを切る	☐
③家の前に表示をする	☐
④隣近所へ声掛け	☐
⑤支援者の確認	☐



15. 「私たちの思い」

— 自分を守り、家族を守り、隣人を助ける自助・共助 —

私たちの地区は幸いにも大災害の中心地にはなっていませんが、最近の国内の大災害のニュースに触れ、自助・共助の大切さを痛感しています

この地区防災計画により、地区の皆様が災害時に、自分や家族の命を守る備えと行動（自助）をさらには地区住民どうしで助けあえる（共助）の必要性を感じ、災害に強いまちづくりに取り組んでいただける

ことを期待しています。

防災訓練を含む地区の各種行事（盆踊りや運動会など）への参加による住民同士のコミュニケーションや絆づくりは災害に強いまちづくりに通じるものとして取り組んでいます。

東三国地区は、「町会」「災害対策本部」「避難所開設運営」の「自主防災組織」を編成して活動を行います。

防災訓練や地区行事に積極的に参加しましょう！



東三国防災訓練 2023 12 3



第7回 東三国音楽祭 2024 3 24

【アドバイザー】関西大学 社会安全学部 教授 近藤 誠司

【支援】大阪市淀川区 市民協働課、淀川区まちづくりセンター

【策定主体】東三国地域活動協議会

【策定メンバー】（敬称略）

板谷 勉	山本 喬一	高田 良章	西村 賢二	川野 永二
横山 和徳	山本 博司	大島 基三	前田 一男	金田 明雄
北出 隆	竹内 廣幸	藤井 純柯	村上嘉代子	井口むつみ
清水美智代	田中 譲司	寒川 一豪		

16. 「防災情報を知ろう」



【大阪市危機管理室提供】

迫りくる危険をプッシュ通知してくれます。
オフラインでも防災マップが使用できます。
多言語対応しています。

iOS版

Android 版



【淀川区 LINE 公式アカウント】

特に重要な災害情報のみ通知してくれます。
平常時の発信は一切ありません。



【Yahoo! JAPAN 提供】

現在地と国内3地点まで設定可能。
職場や学校など広域の情報を即時入手。

iOS版

Android 版



重要

スマホやパソコンをうまく使いこなせない人もいます。有益な情報を手にしたら、隣近所で共有するようにしましょう。声をかけあうことが、「命綱」となります。

